

やまぐち産業イノベーション戦略

第1次改定版(2021年度-2023年度)

ー プロジェクトの進捗状況について ー

令和3年(2021年)9月3日(金)

令和3年度 山口県産業戦略本部 第1回全体会合

【産業戦略プロジェクトの概要・進捗状況等】

1	瀬戸内産業競争力・生産性強化プロジェクト	
1-1	企業の国際競争力強化に資する港湾機能の強化(港湾)	1
1-2	「産業の血液」工業用水の安定供給体制の強化(工水)	3
1-3	迅速かつ円滑な物流を支える幹線道路網の整備(道路)	5
1-4	国際競争力の強化に向けたコンビナート連携企業間の連携促進(コンビナート)	7
2	地域産業デジタルトランスフォーメーション加速化プロジェクト	9
3	オープンイノベーション加速化プロジェクト	15
4	自動車関連産業イノベーション創出プロジェクト	17
5	成長産業育成・集積プロジェクト	
5-1	医療、環境・エネルギー、バイオ関連産業のイノベーション創出	19
5-2	水素エネルギー関連産業のイノベーション創出	21
5-3	航空機・宇宙産業のイノベーション創出	23
6	ヘルスケア関連産業創出・育成支援プロジェクト	25
7	地域中核企業創出・成長支援プロジェクト	27
8	産業インフラ輸出促進プロジェクト	29
9	大規模産業用地活用・企業立地促進プロジェクト	31

プロジェクトの概要

【取組目標（指標）2023年度】
石炭共同輸送実施回数：35回／3年

● 「国際バルク戦略港湾」の計画的な取組の推進

- 徳山下松港及び宇部港において、国や民間事業者との連携の下、大水深公共棧橋や荷さばき施設等の整備の推進
- 港湾運営会社を核として、広域の石炭需要や石炭輸送の動向を把握するとともに、施設整備後を見据え、大型船を用いた石炭の共同輸送を促進

● 県内各港の特性に応じた港湾の機能強化

- 三田尻中関港におけるコンテナターミナルの再編整備、岩国港における臨港道路の整備、徳山下松港におけるフェリーターミナルの再編整備等、各港の特性に応じた港湾整備の推進
- 利用者等のニーズを把握し、これまでの取組を検証した上で、ポートセールス等の更なる推進

● 国際バルク戦略港湾（徳山下松港・宇部港事業スキーム）

● 石炭の広域輸送拠点機能強化体制

石炭の広域輸送拠点機能強化

港湾運営会社を核とした効率的かつ実効性のある運営体制

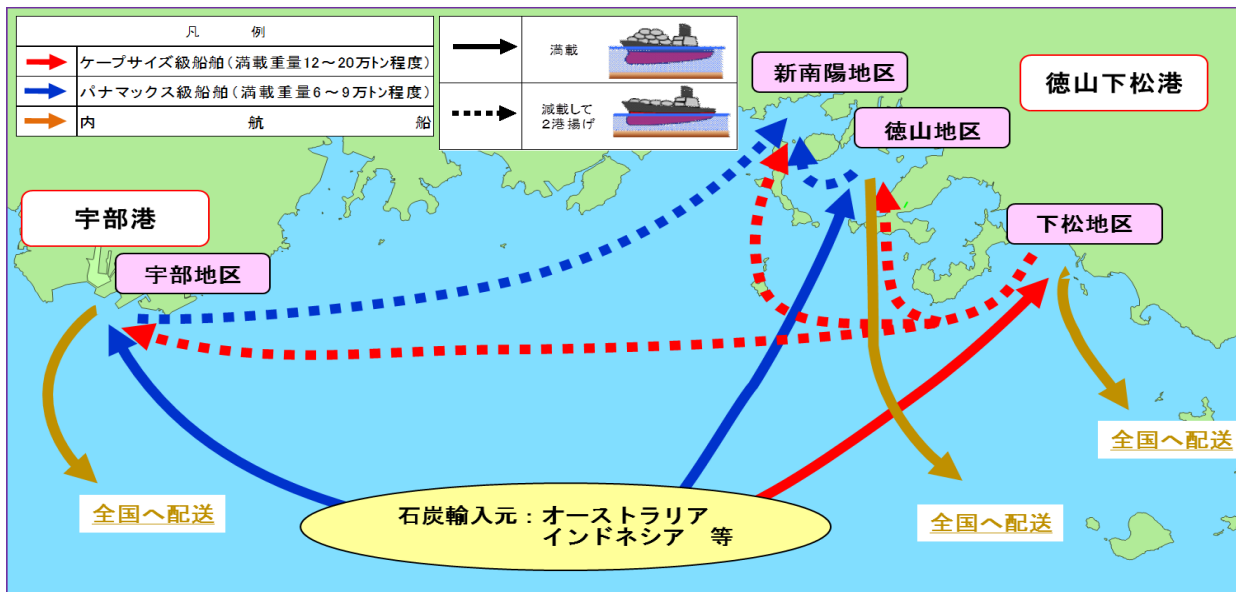
共同輸送体制の構築

企業間での2港揚げ(大型船の活用)

情報の共有

ポートセールス

2港4地区



進捗状況等

【プロジェクトにおける主な取組】

- 大型船入港を実現する施設の整備（棧橋新設、岸壁延伸、航路・泊地の浚渫、荷役機械等）
- 港湾運営会社を核として、施設整備後の一括大量輸送を見据えた石炭の共同輸送等の促進
- コンテナ貨物の増加等に対応した国際拠点港湾及び重要港湾の整備
- 港湾物流の効率化、コスト縮減に向けたソフト施策の充実

<p>進捗状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■徳山下松港、宇部港において、棧橋新設、航路浚渫等を実施 ■三田尻中関港におけるコンテナターミナルの再編整備や岩国港における臨港道路の整備を進めるなど、県内各港の整備を実施
<p>指標 (実績値／目標値)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■石炭共同輸送実施回数: 1回(令和3年7月)／35回
<p>今後の動向等</p>	<p>【ハード面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■徳山下松港、宇部港において、国際バルク戦略港湾関連施設の整備を継続 ■引き続き、コンテナターミナルの再編整備、臨港道路の整備、岸壁改良(耐震)等、県内各港の特性に応じた港湾整備を推進 <p>【ソフト面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■徳山下松港の石炭の共同輸送を促進するための特定利用推進計画に基づき、関係者間で協議を行い取組を推進 ■船舶の大型化に対応するため、企業と連携し、航行安全対策の策定を推進 ■ポートセールスについては、コロナ禍の状況を考慮して実施を判断 ■昨年度に続き、徳山下松港カーボンニュートラルポート(CNP)検討会を開催予定

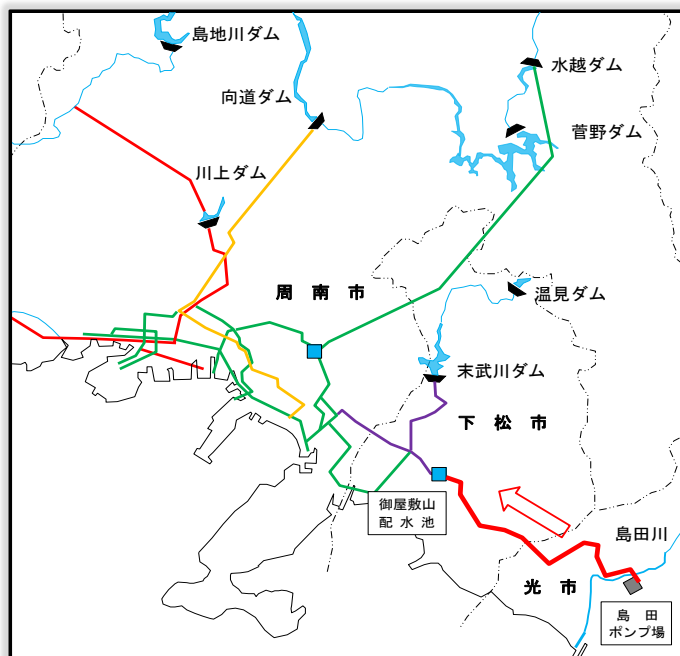
プロジェクトの概要

【取組目標（指標）2023年度】
工業用水道管路の更新整備延長（累計）：5.4 Km

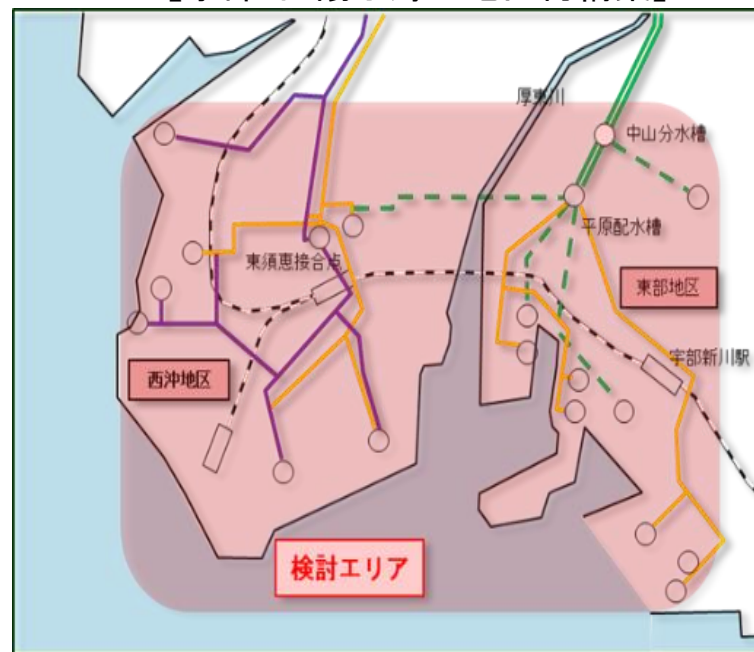
● 「産業の血液」工業用水の安定供給体制の強化

- 水資源・渇水対策（周南地区〔島田川工業用水道事業による工業用水の安定供給、和田取水の川上ダムへの一時貯留、下松市工業用水による応援給水制度の効果的運用等〕、宇部・山陽小野田地区〔企業の減量や投資動向等を踏まえた供給体制の再構築、宇部丸山ダムにおける貯水システムの効果的な運用等〕）
- 料金制度の効果的な運用（「二部料金制」の運用）
- 施設の老朽化対策等の推進

【周南地区における工業用水道】



【宇部・山陽小野田地区再構築】



進捗状況等

【プロジェクトにおける主な取組】

【ハード面】

- 供給体制の再構築(宇部・山陽小野田地区)
- 管路等の老朽化対策の推進

【ソフト面】

- 島田川工業用水道の効果的な運用
- 水運用の見直し等による漏水対策の強化
- 二部料金制の運用
- 隧道(トンネル)の点検及び補修・補強

<p>進捗状況</p>	<p>【ハード面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 企業の投資動向等に対応した配水管路等の整備を実施(供給体制の再構築) ■ 厚東川2期ルートバイパス管布設事業や木屋川工業用水道二条化事業等を実施(管路等の老朽化対策) <p>【ソフト面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 島田川工業用水道の年間を通じた効果的な運用 ■ 宇部丸山ダムにおける貯水システム等の効果的な運用 ■ 工業用水の需給状況の変化に対応した水運用について検討 ■ 周南、岩国、宇部・小野田・美祢地区において二部料金制を運用 ■ 隧道(トンネル)の点検及び補修について検討
<p>指標 (実績値/目標値)</p>	<p>■ 工業用水道管路の更新整備延長(累計): 4. 0km(令和2年度末) ⇒ 4. 0km(令和3年7月)/5. 4km</p>
<p>今後の動向等</p>	<p>【ハード面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 引き続き、企業の投資動向等に対応した施設整備を実施 ■ 「施設整備10か年計画」に基づき、施設の老朽化対策等を計画的・重点的に実施 <p>【ソフト面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 島田川工業用水道の運用による工業用水の安定供給を実施 ■ 和田取水の川上ダム一時貯留、宇部丸山ダム貯水システム等の効果的な運用を実施 ■ 工業用水の需給状況の変化に対応した水運用等による漏水対策を実施 ■ 企業のコスト競争力強化に向けた二部料金制の運用 ■ 隧道(トンネル)の点検及び補修を実施

プロジェクトの概要

【取組目標（指標）2023年度】

国道・県道の整備完了延長： 30 Km / 3年

緩和する主要渋滞箇所数： 3箇所 / 3年

● 迅速かつ円滑な物流を支える幹線道路網の整備等を促進

・ 高規格道路※等の建設促進

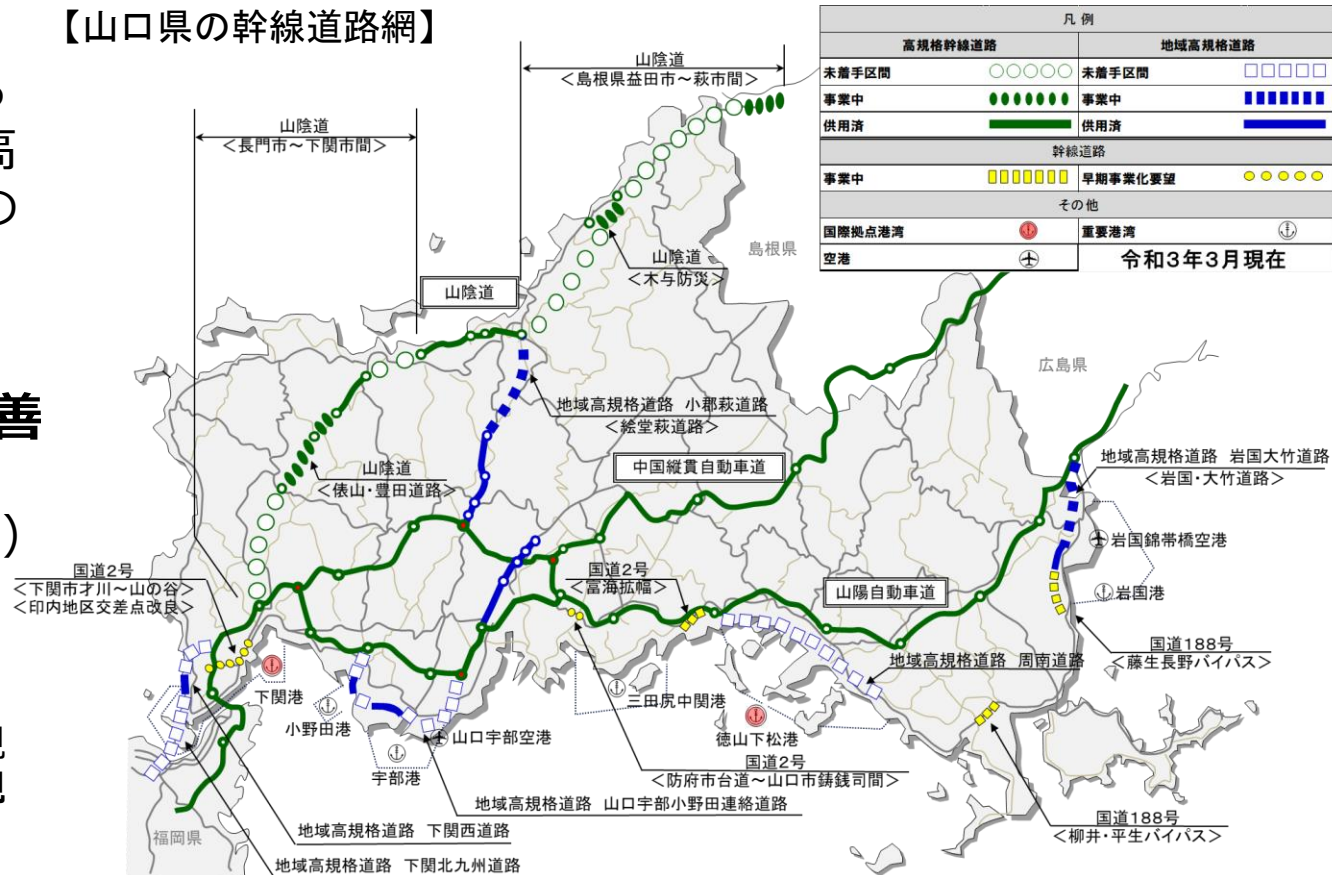
（ 広域的な連携の強化に資する山陰道の建設を促進、地域高規格道路や港湾・空港等とのアクセス向上に資する国道・県道の建設を促進 ）

・ 特殊車両通行許可制度の改善

（ 物流生産性向上のための特殊車両通行許可制度の改善 ）

※ 山口県新広域道路交通計画（R3.7）の広域道路ネットワークにおいて、高規格幹線道路及び地域高規格道路を、**高規格道路**として位置付け

【山口県の幹線道路網】



進捗状況等

【プロジェクトにおける主な取組】

- 山陰道の事業中区間の整備促進、未着手区間の新規事業着手
- 岩国・大竹道路の整備促進、小郡萩道路(絵堂萩道路)の整備推進等
- 下関北九州道路等の早期事業化
- 国際海上コンテナ車(40ft背高)の特殊車両通行許可を不要とする道路の指定等

<p>進捗状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■山陰道の「益田・田万川道路」、「大井・萩道路」に新規事業着手、「俵山・豊田道路」、「木与防災」において、改良工事等を実施 ■山陰道の「三隅～長門」間において、概略ルート・構造の検討を実施 ■国道2号岩国・大竹道路において、調査設計、改良工事等を実施 ■小郡萩道路(絵堂萩道路)の「絵堂～明木」間において、土工やトンネル、橋梁等の工事を実施 ■下関北九州道路について、都市計画・環境アセスメントを進めるための調査に着手 ■国際海上コンテナ車(40ft背高)の特殊車両通行許可を不要とする道路1路線4.0kmを追加指定
<p>指標 (実績値/目標値)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■国道・県道の整備完了延長 : 0km (令和3年7月) / 30km ■緩和する主要渋滞箇所数 : 0箇所(令和3年7月) / 3箇所
<p>今後の動向等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■山陰道の「益田・田万川道路」や「俵山・豊田道路」などの事業中区間の整備促進及び「三隅～長門」間などの未着手区間の新規事業化を国に要望 ■岩国・大竹道路の事業促進を国に要望 ■小郡萩道路(絵堂萩道路)の整備推進 ■下関北九州道路の都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を迅速かつ着実に実施 ■特殊車両通行許可制度の改善

プロジェクトの概要

【取組目標（指標）2023年度】

大規模連携事業の創出件数（累計）：3件

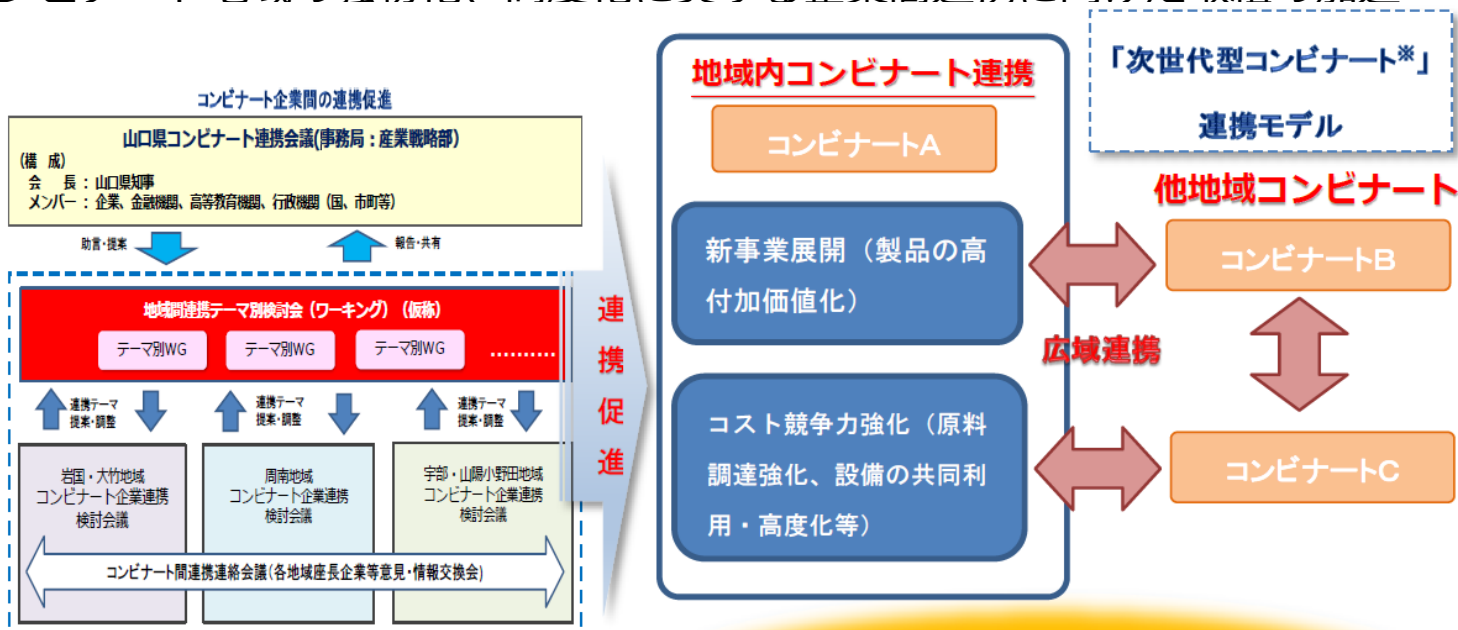
連携テーマの創出件数（累計）：18件

● 「次世代型コンビナート」企業間連携モデルの構築の促進

- 石油・石油化学・化学産業等の国際競争力の強化を図るため、共同物流・輸出体制の構築や原材料の融通・最適化などを行う「次世代型コンビナート」企業間連携モデルを構築

● 時代を捉えたコンビナート企業間の連携の一層の促進

- 県内のコンビナート地域の強靱化、高度化に資する企業間連携に向けた取組の加速



国際競争力の強化・地域経済の活性化

雇用の確保・エネルギーセキュリティの確保

進捗状況等

【プロジェクトにおける主な取組】

- 「次世代型コンビナート」企業間連携モデルの構築の促進
- コンビナート企業間の連携の一層の促進

【主な連携テーマ】

環境・エネルギー対策、スマートコンビナートの促進、地域中核企業等との技術交流の促進、防災対策強化の促進、産業人材の育成

<p>進捗状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンビナート企業間連携の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業間連携テーマの検討等 ■ 「瀬戸内技術交流会」の開催に向けた第1回実行委員会の開催(R3.6) ■ 政府要望の実施(R3.6)
<p>指標 (実績値／目標値)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 大規模連携事業の創出件数(累計): 1件(令和2年度末) ⇒ 1件(令和3年7月)／3件 ■ 連携テーマの創出件数(累計): 12件(令和2年度末) ⇒ 12件(令和3年7月)／18件
<p>今後の動向等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンビナート地域間の連携促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ コンビナート連携会議を活用したカーボンニュートラル実現に向けた環境整備 ・ カーボンニュートラルの実現に向けたイノベーション創出支援 ・ 「次世代型コンビナート」連携モデルの構築への支援 ・ スマートコンビナートの促進に向けた支援

プロジェクトの概要

【取組目標（指標）2023年度】

5G基盤展開率：98%以上

先導的プロジェクトによる未来技術導入件数（累計）：20件

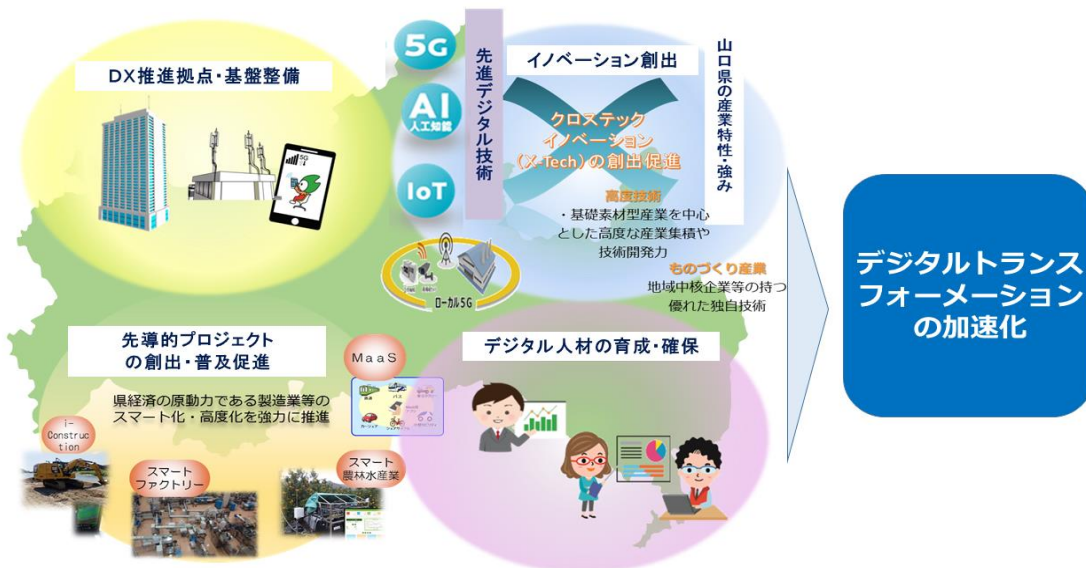
中小企業のIoT導入率：24.0%

●DX推進のための拠点・基盤整備

- ・ 民間との連携による全県的なDX推進拠点の整備・運営（相談対応、技術・ソリューション提供等）
- ・ DXを支える情報通信インフラの整備促進（5G基地局の整備促進に向けた公共施設などの活用等）

●未来技術を活用した新たなイノベーション創出に向けた支援

- ・ 県内ものづくり技術と5G、AI等の未来技術によるクロステックイノベーションの創出促進
- ・ セミナー・ワークショップの開催、IoT基盤の提供、コーディネータの配置など、IoTビジネス創出支援拠点を核とした支援
- ・ 国、県、関係機関による補助、融資等による新技術・製品等の研究開発支援



プロジェクトの概要

●生産性の向上等に資する未来技術を活用した先導的プロジェクトの創出、普及促進

- 大手通信事業者との連携協定に基づく実証事業の実施や普及促進
(スマートファクトリー、スマートコンビニート等)
- 大手通信事業者との連携や各種施策の活用による、ローカル5Gの普及・利活用促進
- 大手IT企業等で構成するやまぐちIoT導入サポーター等による導入・利活用支援
- 各産業分野における未来技術の利活用促進
(MaaS、スマート農林水産業、i-Construction等)

●DX推進を担うデジタル人材の育成・確保

- DX推進拠点におけるイノベーションを生み出すデジタル人材の育成支援
- IoTビジネス創出支援拠点での企業間技術交流の促進による人材の育成
- 地元大学と連携した人材育成支援
(専門カリキュラムの受講支援・ケーススタディの実施)
- 関係機関と連携した研修及び研修受講への支援の実施
- プロフェッショナル人材戦略拠点等による専門人材の確保



進捗状況等

【プロジェクトにおける主な取組】

- DX推進拠点の整備・運営や情報通信インフラの整備促進
- 未来技術の利活用によるクロステックイノベーションの創出促進やIoTビジネス創出支援拠点を核とした支援 等
- 大手通信事業者との連携協定に基づく実証実験の実施や普及促進、ローカル5Gの普及・利活用促進 等
- 山口市産業交流拠点を核としたMaasの導入促進
- スマート農林水産業、i-Constructionの推進
- DX推進を担うデジタル人材の育成・確保

進捗状況

【DX推進のための拠点・基盤整備】

- (株)NTTドコモとのDX推進拠点による5Gを活用した地域課題の解決と新たな価値の創造に向けた協定の締結(R3.6)

【新たなイノベーション創出、先導的プロジェクトの創出】

- IoTビジネス創出支援拠点「スマート★づくり研究会」におけるワークショップの開催
- やまぐち産業イノベーション促進補助金(未来技術関連分野)の採択(研究開発促進枠、通常枠 各1件)
- やまぐちスマートファクトリーモデル構築事業において、2社の事業を採択、委託契約締結
- ものづくり企業におけるDX加速支援事業での実証事業実施に向け、オンラインセミナーと先進デジタル機器展示体験セミナーを開催(R3.7)

進捗状況等

進捗状況

【山口市産業交流拠点施設を核とした新たなモビリティサービス(MaaS)の導入促進】

■新たなモビリティサービス調査・実証事業の実施

- ・交通機関等の利用状況調査等の実施
- ・令和3年度 実証実験の実施(R3.7～R3.12)

〔対象エリア〕JR新山口駅から山口・萩・長門エリア

山口エリア：乗合タクシーツアー、超小型モビリティ・電動バイクのレンタル、デジタルチケットの販売他、山口市シェアサイクル事業との連携

萩 エリア：「スーパーはぎ号(新山口駅～萩市街地の間)」のデジタルチケットの販売(特典付)他

長門エリア：「ジャンボタクシー直行便(新山口駅～長門市街地の間)」のデジタルチケットの販売(特典付)他

【スマート農林水産業の推進】

■農業、畜産、水産、林業分野において研究開発や実証を実施

- ・イチゴ・トマトにおける施設統合環境制御技術やクラウド計量システムと連携した鶏舎管理システムの開発など

■県スマート農業導入加速協議会(R3.4)、県スマート畜産推進協議会の設置(R3.5)

■スマート農業機械の導入支援

【i-Constructionの推進】

■山口県i-Construction推進連絡会の開催(R3.4)

進捗状況	【デジタル人材の育成・確保】 <ul style="list-style-type: none">■ 山口大学と連携したデータサイエンス講座の開講(R3.5～)■ 民間等が実施する研修等の受講料補助開始(R3.6～)■ やまぐちAI Quest(AI人材育成プログラム)でのオンライン講座の開始(R3.7～)■ やまぐち高校生データサイエンティスト育成講座の開始(R3.7～)■ IoTビジネス創出支援拠点「スマート★づくり研究会」におけるワークショップの開催(再掲)
指標 (実績値／目標値)	<ul style="list-style-type: none">■ 5G基盤展開率: 0%(令和元年度)／98%以上 (※令和2年度末時点の数値は未公表)■ 先導的プロジェクトによる未来技術導入件数(累計): 7件(令和2年度末) ⇒ 7件(令和3年7月)／20件■ 中小企業のIoT導入率: 17.4%(令和2年度末)／24%
今後の動向等	【DX推進のための拠点・基盤整備】 <ul style="list-style-type: none">■ DX推進拠点の整備推進(令和3年秋にオープン予定) 【新たなイノベーション創出、先導的プロジェクトの創出】 <ul style="list-style-type: none">■ IoTビジネス創出支援拠点「スマート★づくり研究会」におけるセミナー等開催(R3.9、R4.2予定)■ ものづくり企業におけるDX加速支援事業での実証事業実施(R3.9～R4.2予定)■ やまぐちIoT導入サポーター制度の活用促進 【山口市産業交流拠点施設を核とした新たなモビリティサービス(MaaS)の導入促進】 <ul style="list-style-type: none">■ 「新モビリティサービス実証事業推進協議会」の運営■ 新たなモビリティサービス調査・実証事業の推進(再掲)

進捗状況等

今後の動向等

【スマート農林水産業の推進】

- 農業、畜産、水産、林業分野において研究開発や実証を実施
- 山口県スマート農業導入加速協議会、県スマート畜産推進協議会の開催
- スマート農業機械の導入支援(ドローン、リモコン式草刈機、直進機能付きトラクタ等)

【i-Constructionの推進】

- 建設維新ICTセミナーの開催(R3.8～ 計4回開催予定)
- ICT活用工事計画の相談会開催
- 建設維新ICT活用モデル工事の導入検討

【デジタル人材の育成・確保】

- 産学連携によるデータサイエンスを活用したケーススタディーの実施
- プロフェッショナル人材戦略拠点等の活用による人材確保促進

【取組目標（指標）2023年度】

研究開発等プロジェクト化件数：15件／3年

産業人材のマッチング件数：210件／3年

奨学金返還補助制度を活用した県内就業者数（累計）：40人

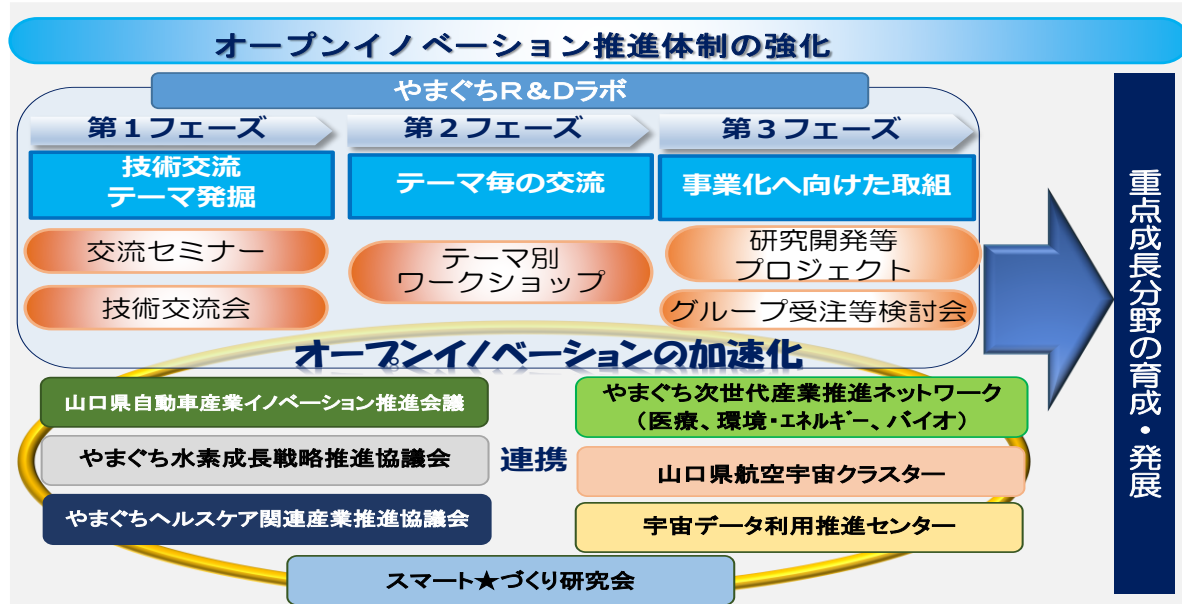
プロジェクトの概要

●重点成長分野におけるイノベーション創出の促進や人材の確保・育成

- ・ 技術交流プラットフォーム「やまぐちR&Dラボ」や重点成長分野に対応した研究開発推進組織の連携によるオープンイノベーション推進体制の強化
- ・ 瀬戸内基幹企業群と地域中核企業群等との技術交流による研究開発等の促進（技術交流会・ワークショップ等の開催）
- ・ 技術者・研究者の技術交流を通じた高度産業人材の育成支援
- ・ 「やまぐちOB等人材バンク」と「プロフェッショナル人材戦略拠点」の連携による人材確保の促進
- ・ 産学公が連携した人材育成プログラム等の実施（GMPカレッジ等）

●産業人材の確保

- ・ 奨学金返還補助制度の充実による高度産業人材の確保
- ・ 「高校生県内就職促進プロジェクト」による人材の確保、若者の県内定着の促進



進捗状況等

【プロジェクトにおける主な取組】

- 「やまぐちR&Dラボ」における技術交流会やセミナー・ワークショップ等の開催
- やまぐちOB等人材バンクとプロフェッショナル人材戦略拠点の連携による人材確保の促進
- 産学公が連携した人材育成プログラムの実施
- 奨学金返還補助制度の充実による高度産業人材の確保
- 「高校生県内就職促進プロジェクト」による人材の確保、若者の県内定着の促進

<p>進捗状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ やまぐちR&Dラボにおける交流セミナーの開催(R3.7～) ■ やまぐちR&Dラボコーディネーター等によるテーマ別ワークショップの開催、その他企業グループの活動支援(R3.4～) ■ 「瀬戸内技術交流会」の開催に向けた第1回実行委員会の開催(R3.6) ■ やまぐちOB等人材バンク マatchingウェブサイトの運用及び利用拡大に向けた制度周知、協力依頼等 ■ 首都圏等プロフェッショナル人材還流促進事業の利用拡大に向けた企業訪問及び制度周知等 ■ 山口県高度産業人材奨学金返還補助に係る制度改正の実施(令和3年度から就業対象業種に「情報サービス業」を追加)及び募集の実施(6/7～7/30) ■ 高校生の県内就職促進に向けた、企業見学セミナー等の開催や教員による企業訪問の実施(R3.5～)(高校生県内就職促進プロジェクト)
<p>指標 (実績値/目標値)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究開発等プロジェクト化件数: 3件(令和3年7月) / 15件 ■ 産業人材のMatching件数: 53件(令和3年7月) / 210件 ■ 奨学金返還補助制度を活用した県内就業者数(累計): 26人(令和2年度末) ⇒ 28人(令和3年7月) / 40人
<p>今後の動向等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ やまぐちR&Dラボにおける交流セミナーの開催やコーディネーター等による企業グループ活動支援の継続実施 ■ 「瀬戸内技術交流会」の開催(R3.12～R4.2予定) ■ やまぐちOB等人材バンクの利用拡大に向けたMatchingイベント開催等 ■ 首都圏等プロフェッショナル人材還流促進事業の利用拡大に向けたMatchingイベントの開催等 ■ GMPに関わる人材の育成プログラム(GMPカレッジ)の実施 ■ 山口県高度産業人材奨学金返還補助対象者への就職サポートの実施 ■ 高校生の県内就職促進に向け、「ガイダンスの充実」「求人開拓の強化」「Matchingの促進」を柱とする支援を引き続き実施(高校生県内就職促進プロジェクト)

プロジェクトの概要

【取組目標（指標）2023年度】

研究開発等プロジェクト化件数：6件／3年

●産学公金連携組織の運営

- ・オープンイノベーションの推進プラットフォームとなる産学公金連携組織「山口県自動車産業イノベーション推進会議※」の運営

●自動車関連企業のイノベーション創出支援

- ・関連技術を有する企業間の連携・マッチングの強化等による研究開発・事業化の促進
(展示商談会やワークショップの開催、自動車専門コーディネータによるマッチング等の支援、補助金による支援等)
- ・DXの推進による自動車生産現場の高度化・生産性向上
- ・北部九州地域等との連携による広域ネットワークの構築
- ・大学生等への啓発活動による自動車関連産業の人材確保支援

※オープンイノベーションにより、自動車に関連した新たな技術・製品やサプライチェーンを創出することを目的に、平成31年(2019年)2月に産学公金連携により設置。

山口県自動車産業イノベーション推進会議による支援

◆研究開発・事業化の促進

- ・ニーズ発信会、展示商談会等
- ・やまぐちR&Dラボとの連携
- ・コーディネータによるマッチング等の支援・人材育成
- ・国・県の補助金等による支援

◆DXの推進による自動車生産現場の高度化・生産性向上

- ・セミナー、ワークショップ等
- ・コーディネータによる支援
- ・国・県の補助金等による支援

◆北部九州地域との連携による広域ネットワークの構築

- ・九州二輪車・自動車生産振興会議への加入
- ・県域を越えた技術交流体制の構築

◆大学生等への啓発活動による自動車関連産業の人材確保支援

- ・セミナーや座談会等による大学生等への自動車関連産業の魅力発信

産学公金連携による
オープンイノベーション
の推進

- ・自動車産業への新規参入
- ・自動車産業の構造変化や技術革新に対応した新技術・新製品の創出
- ・販路拡大、受注獲得等による県内企業の事業展開の拡大 等

進捗状況等

【プロジェクトにおける主な取組】

- 「山口県自動車産業イノベーション推進会議」の運営
- 自動車関連企業のイノベーション創出支援

進捗状況	<ul style="list-style-type: none">■自動車専門コーディネータによる自動車メーカーや系列メーカーとのマッチング等支援(R3.4～)■「やまぐちR&Dラボ」の活用による共同技術開発支援(R3.4～)■DX推進セミナー及びDXソリューション体験セミナーの開催(R3.7)■やまぐち自動車産業オンラインセミナー2021の開催(R3.7)
指標 (実績値／目標値)	■研究開発等プロジェクト化件数： 0件(令和3年7月)／6件
今後の動向等	自動車関連企業のイノベーション創出に向けた取組の継続・充実 <ul style="list-style-type: none">■自動車メーカーにおける展示商談会への出展(秋以降)■自動車産業魅力発信セミナーの開催(秋頃)■やまぐち自動車産業オンラインセミナー2021(第2回)の開催(冬頃)

プロジェクトの概要

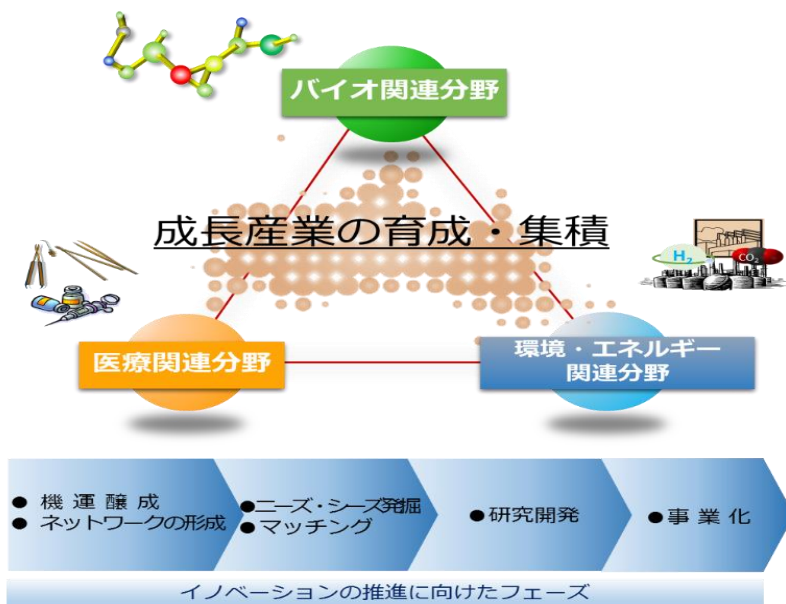
【取組目標（指標）2023年度】
事業化案件数（累計）：105件

● イノベーションの推進体制・活動支援等

- 高度民間人材を活用した推進体制
- やまぐち次世代産業推進ネットワークの設置・推進
- 研究開発補助制度による研究開発・事業化支援

● 持続的なイノベーションの創出

- 事業化された製品や技術を応用可能な分野へ幅広く展開することにより、高付加価値化を進め、新たなイノベーションを創出



■ 各フェーズに対応した支援の実施

高度民間人材を活用した推進体制

山口県産業技術センター

イノベーション推進センター

各分野推進チーム体制

プロジェクトプロデューサー

コーディネーター

●プロジェクトプロデューサー
(大手医療機器メーカー、化学メーカー等から招聘)

- 研究開発テーマ発掘
- マッチング
- 競争的資金獲得
- 研究プロジェクト管理

やまぐち次世代産業推進ネットワーク

バイオ部会

医療部会

環境・エネルギー部会

- 相互交流、情報交換の場を創出
- 新製品・サービス開発等を支援
- 販路開拓支援

分野を超えた連携・交流の場の創出

県の研究開発補助制度

先導的、先進的な研究開発・事業化を補助金により支援

進捗状況等

【プロジェクトにおける主な取組】

- イノベーションの推進体制・活動支援等
- 持続的なイノベーションの創出

<p>進捗状況</p>	<p>(医療関連分野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■「シンポジウム2021－維新の地から挑む革新的医療技術の創出－」の開催(R3.7) ■やまぐち産業イノベーション促進補助金(チャレンジ)1件採択 <p>(環境・エネルギー関連分野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■セミナー「グリーンイノベーションと水素エネルギー社会」の開催(R3.7) ■やまぐち産業イノベーション促進補助金(イノベーション)1件採択 <p>(バイオ関連分野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■やまぐち産業イノベーション促進補助金(チャレンジ)1件採択、(イノベーション)1件採択
<p>指標 (実績値/目標値)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■事業化案件数(累計): 94件(令和元年度末) ⇒ 111件(令和3年7月)/105件(目標)
<p>今後の動向等</p>	<p>(医療、環境・エネルギー、バイオ関連分野共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■展示会への出展支援 ■セミナーの開催 ■やまぐち産業イノベーション促進補助金(チャレンジ、ネクスト)の採択 <p>(医療分野)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ニーズ・シーズ発表会の開催

プロジェクトの概要

【取組目標（指標）2019年度 ⇒ 2023年度】
 事業化案件数（累計）：26件 ⇒ 34件
 水素ステーションの設置数（累計）：1箇所 ⇒ 8箇所

● 水素社会を見据えた新たな技術開発の促進による産業振興

- ・ 新たな水素製造技術や水素関連機器の技術開発への支援
- ・ 県内企業の水素関連産業への参入促進

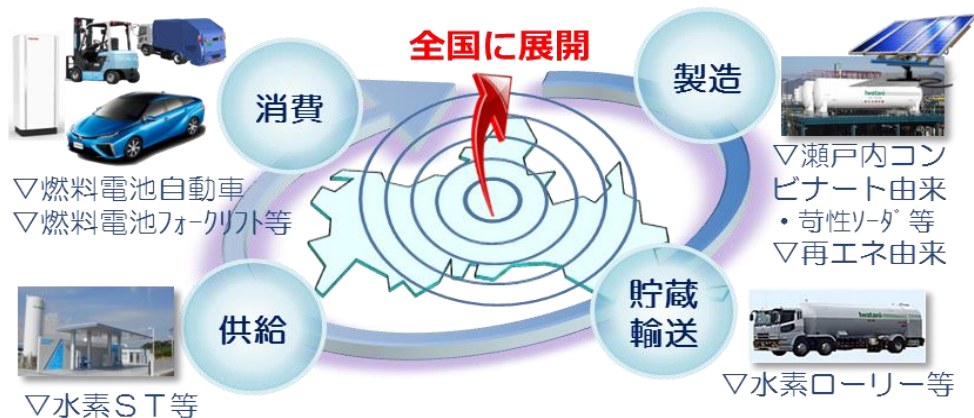
● 先進的な水素利活用モデルの展開による地域づくり

- ・ 地産地消モデルの県内外への波及
- ・ 利活用モデルの構築や全県的推進体制による取組推進

● 水素利用の拡大に向けた基盤づくり

- ・ 水素ステーションの更なる整備促進
- ・ 料電池自動車や燃料電池フォークリフト等の導入促進
- ・ 水素利活用の普及啓発

「水素先進県」の実現に向けた取組



進捗状況等

【プロジェクトにおける主な取組】

- 水素社会を見据えた新たな技術開発の促進による産業振興
- 先進的な水素利活用モデルの展開による地域づくり
- 水素利用の拡大に向けた基盤づくり

<p>進捗状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■イノベーション推進センターのプロジェクトプロデューサー及びコーディネータによる研究開発支援や、やまぐち産業イノベーション促進補助金による研究開発促進 ■セミナー「グリーンイノベーションと水素エネルギー社会」の開催(R3.7) ■グリーンイノベーション基金等の獲得に向けた総合サポートの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・低炭素技術開発支援に係るコーディネータを設置 ・企業(県内・県外)ヒアリング及びマッチングを随時実施
<p>指標 (実績値/目標値)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■事業化案件数(累計): 28件(令和2年度末) ⇒ 28件(令和3年7月)/34件(目標) ■水素ステーションの設置数(累計): 1箇所(令和2年度末) ⇒ 1箇所(令和3年7月)/8箇所(目標)
<p>今後の動向等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■やまぐち水素成長戦略推進協議会の開催 ■水素関連セミナーの開催 ■水素利活用アドバイザー派遣 ■展示会への出展支援 ■やまぐち産業イノベーション促進補助金による研究開発促進やグリーンイノベーション基金等の獲得に向けた総合サポートを引き続き実施

プロジェクトの概要

【取組目標（指標）2023年度】

山口県航空宇宙クラスターの新規商談件数（累計）：88件

衛星データを活用したソリューション開発件数（累計）：24件

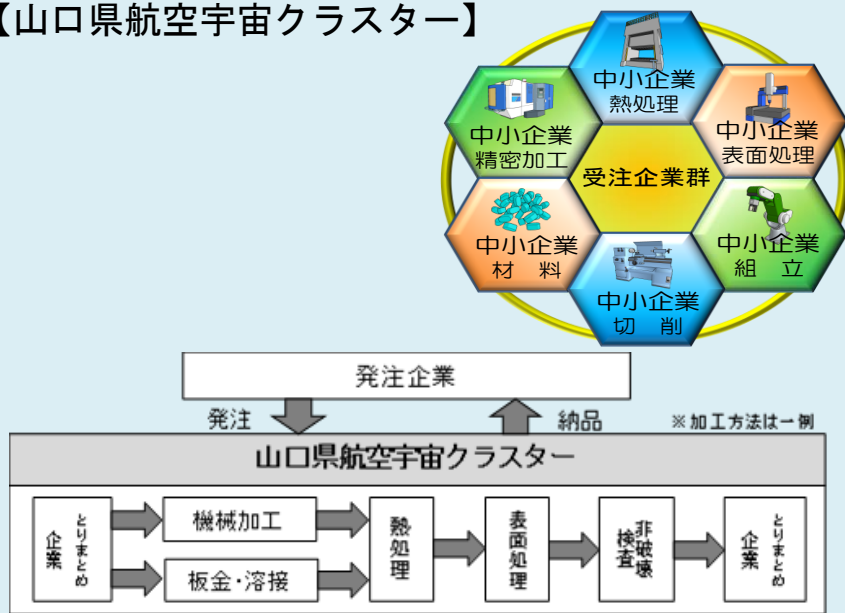
● 航空機・宇宙機器産業における県内企業の参入促進

- ・ 「山口県航空宇宙クラスター」における一貫生産体制による受注獲得支援
- ・ 新製品等の研究開発支援による航空機・宇宙機器産業関連の事業化の促進

● 衛星データを活用した宇宙利用産業の創出

- ・ 宇宙データ利用推進センターによる県内企業の参入支援
- ・ 産学公連携による衛星データの利用促進

【山口県航空宇宙クラスター】



進捗状況等

【プロジェクトにおける主な取組】

- 山口県航空宇宙クラスターにおける一貫生産体制による受注獲得支援
- 新製品等の研究開発支援
- 宇宙データ利用推進センターによる県内企業の参入支援
- 産学公連携による衛星データの利用促進

<p>進捗状況</p>	<p>【航空機・宇宙機器産業における県内企業の参入促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 今後の方向性共有・意見交換等のための関係者協議を開催 <p>【衛星データを活用した宇宙利用産業の創出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ やまぐち産業イノベーション促進補助金新規採択 <ul style="list-style-type: none"> ・衛星データを利用した農地の現地確認効率化システムの開発(R3.6) ■ 研究会等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・第15回ワーキング会議: 気象観測衛星(GCOM-C)を用いた環境モニタ開発(R3.5) ・第16回ワーキング会議: サービスデザインプレゼン成果発表会(R3.6)
<p>指標 (実績値/目標値)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 山口県航空宇宙クラスターの新規商談件数(累計): 36件(令和2年度末) ⇒ 36件(令和3年7月)/88件(目標) ■ 衛星データを活用したソリューション開発件数(累計): 6件(令和2年度末) ⇒ 10件(令和3年7月)/24件(目標)
<p>今後の動向等</p>	<p>【航空機・宇宙機器産業における県内企業の参入促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 航空機・宇宙機器産業への参入に必要な体制構築やノウハウの獲得、人材の養成支援 ■ 大規模展示会等への出展支援や試作品製作支援 ■ 宇宙関連企業等とのネットワーク形成を通じた情報発信力の強化 ■ 県内企業等で構成した研究開発グループの先進的な研究開発・実証実験等の取組支援 <p>【衛星データを活用した宇宙利用産業の創出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 技術アドバイザーによる衛星データ解析等の技術的支援 <ul style="list-style-type: none"> ・国の公募事業等を活用した、衛星データを活用したソリューション開発等への支援 ■ 衛星データ活用の県内ニーズ調査等による事業化アイデアの創出 <ul style="list-style-type: none"> ・衛星データを活用したビジネスモデルの構築支援 ■ 宇宙データを活用したソリューション開発費用の補助 ■ 「衛星データ解析技術研究会」の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・技術セミナーの実施(R3.6~R4.1予定) ・アイデアソンの実施(R3.10予定)

プロジェクトの概要

【取組目標（指標）2023年度】

やまぐちヘルスラボ会員数：200人

ヘルスケア関連企業による製品・サービスの実証事業件数：3件／3年

●ヘルスケア関連産業推進体制の構築

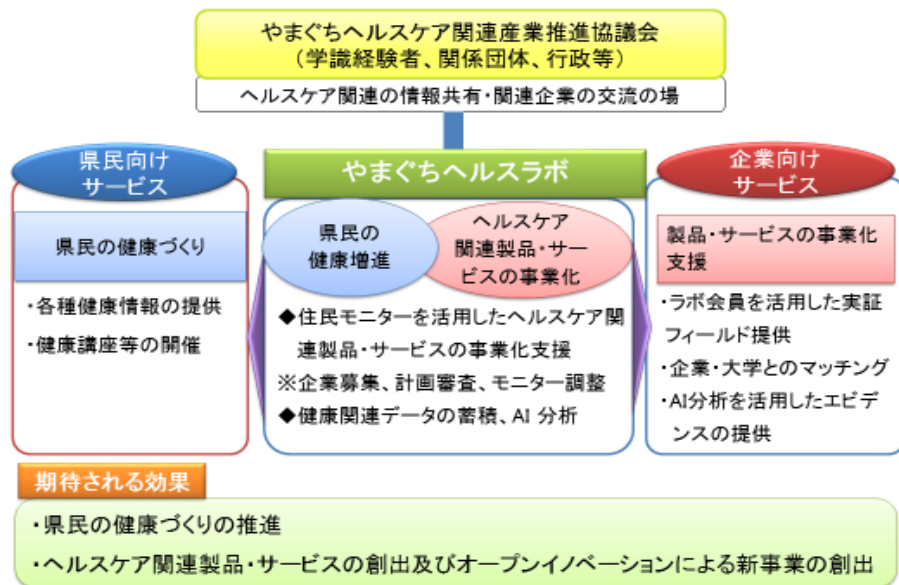
- ・学識経験者、関係団体、行政等で構成する「やまぐちヘルスケア関連産業推進協議会」を設置・運営
- ・企業のヘルスケア関連製品・サービスの事業化支援を行う拠点として「やまぐちヘルスラボ」を設置

●6者合意に基づく地域コホート研究の推進

- ・島津製作所、花王、協同乳業、山口大学、山口市、県の6者で認知症の診断・予防や高齢者の健康づくり等について多角的な検証を行う地域コホート研究を実施

●県民の健康増進及びヘルスケア関連製品・サービスの創出支援

- ・「やまぐちヘルスラボ」を拠点に県民の健康増進や企業のヘルスケア関連製品等の事業化を支援



R2.8.18 6者合意締結

進捗状況等

【プロジェクトにおける主な取組】

- ヘルスケア関連産業推進体制の構築
- 6者合意に基づく地域コホート研究の推進
- 県民の健康増進及びヘルスケア関連製品・サービスの創出支援

進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■「やまぐちヘルスケア関連産業推進協議会(R3年度第1回幹事会)」開催(R3.4) <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業計画及びやまぐちヘルスラボ開設等について協議 ■6者合意に基づく地域コホート研究の開始(R3.3末～ 18カ月間) <ul style="list-style-type: none"> 対象:阿知須地域在住高齢者101名(マルチ介入(運動、栄養指導)41名、ヨーグルト介入20名、コントロール40名) ■「やまぐちヘルスラボ」の設置(R3.6) <ul style="list-style-type: none"> 山口市産業交流拠点施設内のメディフィットラボ内に「やまぐちヘルスラボ」を設置(R3.6)
指標 (実績値/目標値)	<ul style="list-style-type: none"> ■「やまぐちヘルスラボ」会員数:101名(令和3年7月)/200人 ■ヘルスケア関連企業による製品・サービスの実証化件数:0件(令和3年7月)/3件
今後の動向等	<ul style="list-style-type: none"> ■「やまぐちヘルスケア関連産業推進協議会(R3年度第2回幹事会)」開催(R3秋以降) ■「やまぐちヘルスラボ」における県民の健康増進やヘルスケア関連製品等の事業化支援 <ul style="list-style-type: none"> ・県民の健康増進 <ul style="list-style-type: none"> 「やまぐちヘルスラボ」会員を対象に月2回の健康情報をメールマガジンで提供 メディフィットラボ内で県民向けの健康セミナーを月1回開催予定 ・ヘルスケア関連製品・サービスの事業化支援 <ul style="list-style-type: none"> 企業Aにおける製品の実証事業開始(R3秋頃を予定) 企業Bにおける製品の開発ワークショップを開催(R3年度内を予定)

プロジェクトの概要

【取組目標（指標）2023年度】

地域経済牽引事業計画承認（累計）：110件

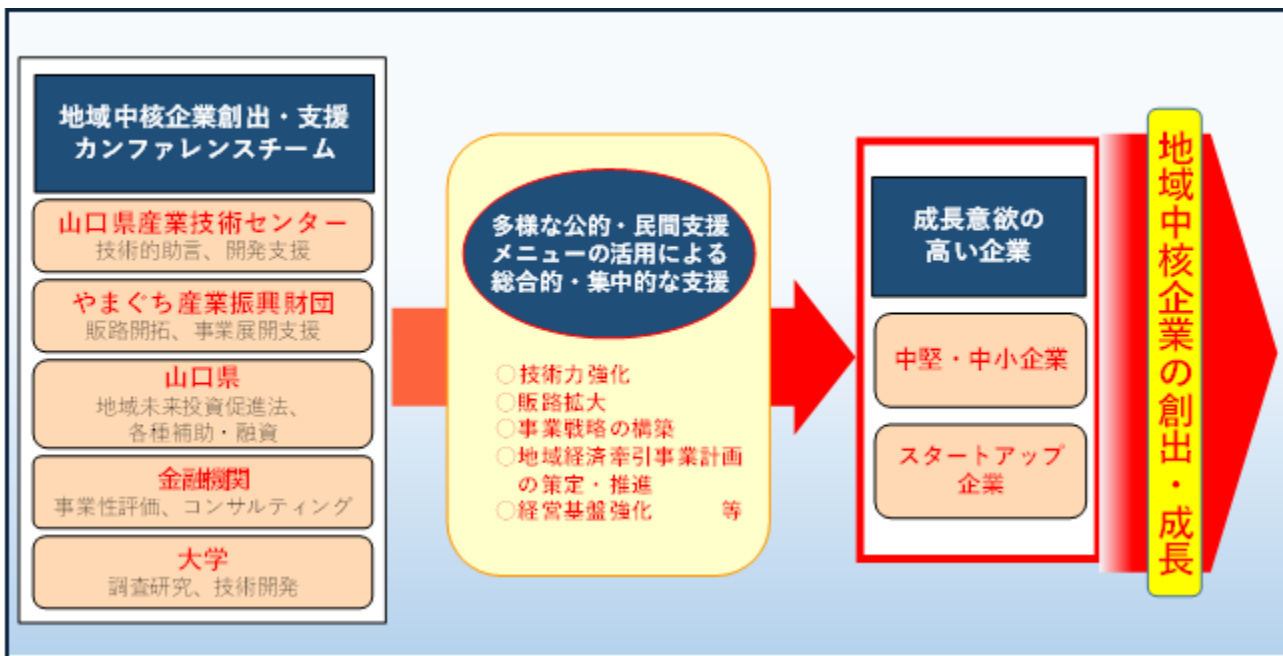
地域経済牽引事業による付加価値増加額：115億円／3年

● 「地域中核企業創出・支援カンファレンスチーム」による総合サポートの実施

- ・ 県、地域金融機関、産業支援機関等による「地域中核企業創出・支援カンファレンスチーム」において、各支援機関の強みを活かした多様な公的・民間支援メニューにより、技術力強化、販路拡大、事業戦略の構築等、成長意欲の強い企業に対する重点的な支援を実施
- ・ 今後の成長が見込まれるスタートアップ企業に対する支援を実施

● 地域中核企業等による生産性向上、付加価値増加に向けた取組の促進

- ・ 新たな付加価値の創出に向けて、地域未来投資促進法に基づく地域経済牽引事業計画の策定・推進を支援
- ・ 次期山口県地域未来投資促進基本計画の策定
- ・ 地域中核企業等の経営基盤強化への支援（関係機関との連携体制によるM&Aの促進等）や、中小企業の成長促進に向けた経営者との情報交換会等の開催



進捗状況等

【プロジェクトにおける主な取組】

- 地域中核企業創出・支援カンファレンスチームによる、総合サポートの実施
- 地域中核企業等による生産性向上、付加価値増加に向けた取組の促進

進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■カンファレンスチームによるニーズ収集・相談対応・支援活動(R3.4～) ■カンファレンスチーム連絡会議の開催(R3.6) ■専用ホームページの開設(R3.7～)
指標 <small>(実績値／目標値)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ■地域経済牽引事業計画承認件数(累計): 66件(令和2年度末) ⇒ 72件(令和3年7月)／110件 ■地域経済牽引事業による付加価値増加額:－／115億円
今後の動向等	<ul style="list-style-type: none"> ■カンファレンスチームによる継続的な活動 ・ニーズ収集、支援メニューの提案 等 ■地域経済牽引事業計画策定に係る相談対応等支援 ■中小企業の成長促進に向けた経営者との情報交換

プロジェクトの概要

【取組目標（指標）2023年度】

JICAなど国等の支援メニューを活用した事業件数（累計）：8件

●ベトナム国キエンザン省政府との連携による、水産バリューチェーン構築に向けた取組の推進

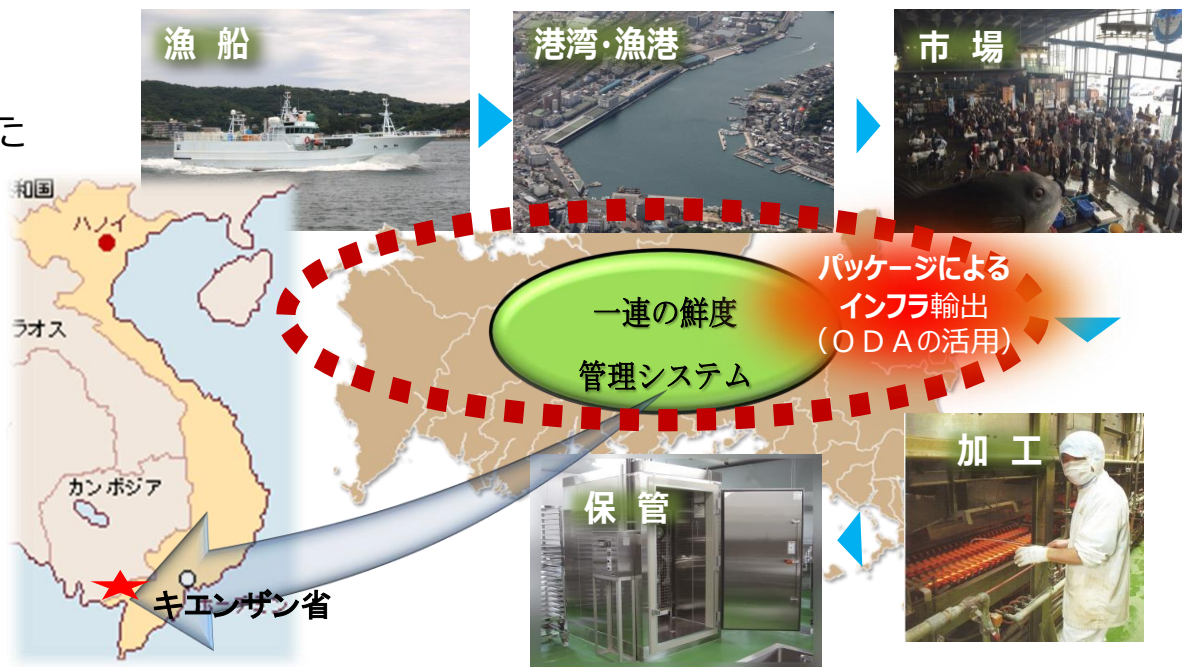
- ・ 専門家派遣、キエンザン省関係者の招へい等
- ・ ベトナム政府、キエンザン省政府への継続的な働きかけの実施

●県内企業のキエンザン省での事業展開に向けた支援

- ・ 官民一体となった「水産インフラ輸出構想研究会」の開催
- ・ 実証事業の着実な実施及び終了後の民間ベースでの事業展開に向けた支援
- ・ 国等支援事業（JICA「中小企業・SDGsビジネス支援事業※」等）の活用に向けた支援

●水産インフラ輸出構想の推進状況を踏まえた他分野での展開に向けた検討・助言等

※「中小企業・SDGsビジネス支援事業」
（独）国際協力機構（JICA）の支援事業。案件化調査（技術・製品等の活用可能性を検討し、ビジネスモデルの素案を策定）、普及・実証・ビジネス化事業（技術・製品・ビジネスモデルの検証や普及活動を通じ、事業計画案を策定）等の支援事業。



進捗状況等

【プロジェクトにおける主な取組】

- 専門家派遣、キエンザン省関係者の招へい等による理解促進
- 「水産インフラ輸出構想研究会」の開催
- JICA「中小企業・SDGsビジネス支援事業」等の活用に向けた支援 等

<p>進捗状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ キエンザン省関係者とのWeb会議開催（JICA実証事業スケジュール他）（R3.4～） ■ 研究会開催（進捗状況、令和3年度事業説明他）（R3.6）
<p>指標 （実績値／目標値）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ JICAなど国等の支援メニューを活用した事業件数（累計）： 4件（令和2年度末） ⇒ 4件（令和3年7月）／8件
<p>今後の動向等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ JICAと県内3社によるJVとの契約締結を経て、JICA実証事業に着手 ■ JICA実証事業のプロモーション活動の実施 ■ 県内企業とベトナム企業とのマッチング会の開催 ■ 冷凍・物流チェーンや高度な加工設備の提案など、次の展開についての検討 ■ 鮮度保持システムの重要性への理解を高めるため、国事業を活用し、キエンザン省政府関係者等を招へい

プロジェクトの概要

【取組目標（指標） 2023年度】
企業誘致件数：75件／3年

●大規模工場跡地に係る地元市町や企業等と連携した支援の実施

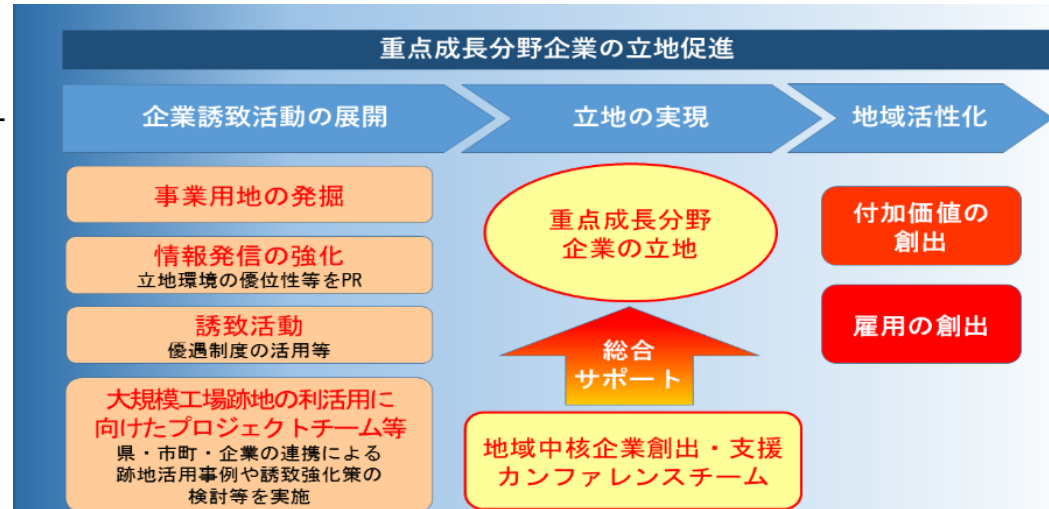
- ・県庁内サポートチームによる、地元市町や企業ニーズを踏まえた一元的な支援策の検討・調整の実施
- ・県、市町、関係企業等で構成するプロジェクトチームによる、大規模工場跡地の具体的・効果的な活用に向けた関係機関等の連携体制強化と既存の産業インフラを活かした大規模工場跡地の活用方策等の検討

●産業集積エリアの活性化や重点成長分野企業（地域中核企業等）、IT関連企業やサテライトオフィスの立地に資する戦略的な誘致活動の展開

- ・東アジアへの近接性や災害が少ないなど、本県の立地環境の優位性や、生産拠点の国内回帰や地方移転、サテライトオフィスの新設などの新たな企業ニーズ等も踏まえた企業誘致活動の展開
- ・県独自の支援制度や地域未来投資促進法等に基づく優遇制度の活用・提案等による企業の新規立地の促進
- ・県内の未利用地・遊休地の情報収集や企業誘致の受け皿となる新たな事業用地の発掘

●「地域中核企業創出・支援カンファレンスチーム」等による誘致企業への総合サポート

- ・技術力強化、販路拡大、未来技術導入に向けた支援等、産学公金連携による企業ニーズに応じた総合サポートを実施



進捗状況等

【プロジェクトにおける主な取組】

- 大規模工場跡地に係る地元市町や企業等と連携した支援の実施
- 産業集積エリアの活性化や重点成長分野企業（地域中核企業等）、IT関連企業やサテライトオフィスの立地に資する戦略的な誘致活動の展開
- 「地域中核企業創出・支援カンファレンスチーム」等による誘致企業への総合サポート

進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■本県の立地環境の優位性などを踏まえた誘致活動を展開 ■重点成長分野等企業への地域未来投資促進法に係る支援のほか、IT展示会への出展によるIT企業へのアプローチ
指標 (実績値／目標値)	<ul style="list-style-type: none"> ■企業誘致件数：20件（令和3年7月）／75件
今後の動向等	<ul style="list-style-type: none"> ■引き続き、本県の立地環境の優位性などを踏まえた誘致活動を展開 ■重点成長分野のほか、特に半導体等の生産拠点を国内回帰が見込まれる分野、電池関連等のカーボンニュートラルに向けた投資が見込まれる分野やそれらに関連する企業への訪問や企業立地フォーラムの開催等による誘致活動を展開